

全国の猛者を破り高校生日本一に

やぶた ゆうと
藪田 悠翔 さん



PROFILE

やぶた ゆうと(女岩区・17)
榛原高校3年。3月17日、埼玉県で行われたフリースタイルフットボールの高校生日本一決定戦「high school NO.1 2018」で見事優勝を果たした。

悔しい思いと実った努力
昨年は予選敗退という苦い結果だった。ミスが目立ったため、ミスしないことを意識して練習してきた。「優勝を目指して3、4カ月前から集中して練習を重ねた。本当に優勝できてうれしい」と声を弾ませる。

藪田さんは難易度重視のスタイルで、周りの人ができない技が評価された。大会で披露した技の一つは、片足でボールを蹴り上げ3回またぐ大技(パレ・アラウンド・ザ・ワールド)。主催者からは「1年でこれほど伸びるとは。これからフリースタイル界を引っ張っていつてほしい」と高い評価を得ることができた。

興味を持ったのは3年前
幼稚園の頃からサッカーをしていた藪田さん。中学2年生の時、動画を見たことをきっかけにフリースタイルフットボールに興味を持ち、少しずつ練習。高校生からはフリースタイル一本に絞って本格的に始め、先日行われた高校生日本一決定戦で見事チャンピオンに輝く。自身初の優勝だった。

フリースタイルフットボールとは、リフティングやドリブルなどのサッカー技術を競うもの。使うボールは通常のサッカーボールだが、彼の技術にかかればまるで生きているかのように宙を舞う。

夢は、いずれ世界へ
今年は大受験に集中しつつも、来年の同大会に参加する。目標は連覇だ。大人も出場する一般の大会ではベスト8が最高で、そこを勝ち抜けば世界大会が見えてくる。「次はそこで優勝したい。そして、いつか世界大会に出るのが目標」と意気込みを見せた。彼の飽くなきチャレンジ精神であれば、世界でその姿を見る日も近いかもしれない。